

機械器具 55 医療用洗浄器
一般医療機器 器具除染用洗浄器 JMDN コード:35424000
Getinge Aquadis インデックスシリーズ

【警告】

1.使用方法

- (1) 装置・被洗浄物は高温になるため、手袋を着用し直接触れないようにすること。[やけど・けがの恐れがあるため。]

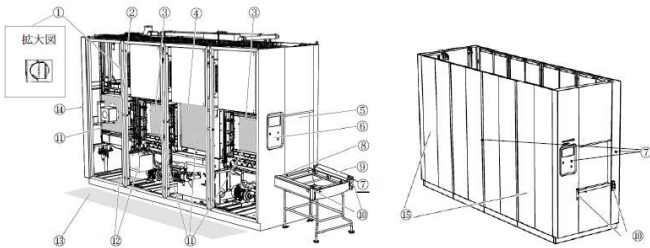
【形状・構造及び原理等】

1. 構成

本装置は、以下に示す本体及び付属品より構成される。各構成品は単品で製造販売される場合がある。

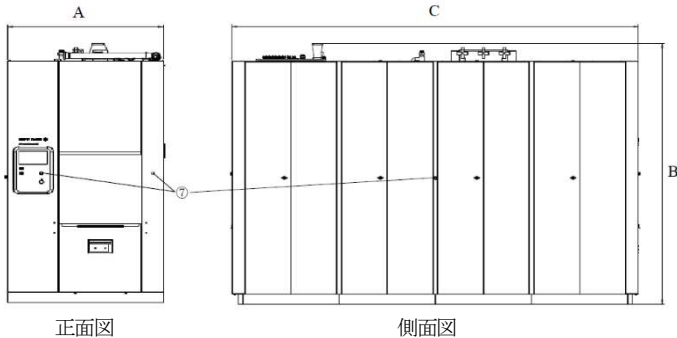
本体、代表例:WUWD

* 概要



各部の名称			
①	主電源スイッチ	⑨	搬送コンベア※
②	乾燥チャンバー	⑩	ローディングトrolley用ガイド
③	洗浄チャンバー	⑪	点検ドア
④	超音波洗浄チャンバー	⑫	洗剤容器置場
⑤	ドア(搬入側)	⑬	サービスエリア
⑥	コントロールパネル	⑭	ドア(搬出側)
⑦	緊急停止ボタン	⑮	サービスサイドパネル※
⑧	バーコードスキャナー		

※オプション



* 本体寸法(公称値、単位:mm)

型式	A(幅)	B(高さ)	C(奥行)
WU(PCU)	1250	2564	2134
WD		2599	
WWD			3096
WWWD			4058
WUWD			

2. 機器の分類

- (1) 電撃に対する保護の形式:クラス I 機器
(2) 水の浸入に対する保護の程度による分類:IP21
(3) 電氣的定格

- 1) 電源電圧 AC200V 三相 3 線式
2) 電源周波数 50 又は 60Hz

* 3) 電源入力

型式	電源入力値
WU(PCU)	38A
WD	42A
WWD	52A
WWWD	60A
WUWD	78A

3. 構成ユニット

- (1) 本体
(2) 付属品
1) 洗浄カート及び洗浄ラック
2) ローディングトrolley

4. 作動原理

本装置は、「洗浄」、「超音波洗浄」及び「乾燥」の工程を独立したチャンバーごとに行うマルチチャンバー式の洗浄器である。洗浄工程には、前洗浄、本洗浄、すすぎ、消毒があり、洗浄チャンバーが複数ある型式では、洗浄工程をチャンバーごとに分けて行う。

【使用目的又は効果】

* 本装置は、再使用可能な手術器具、麻酔器具、靴、及び他の手術用具の除染・消毒のために用いるマルチチャンバー式の洗浄器である。乾燥機能付きの型式や予備洗浄を目的とした型式の選択が可能である。

【使用方法等】

- (1) 主電源スイッチを ON にする。長時間使用されていない場合は、安全に使用するための準備を行う。
* (2) 被洗浄物を洗浄カートに積載する。
(3) 洗浄カートに乗せたローディングトrolleyを本体または搬送コンベアのローディングトrolley用ガイドに接続する。ローディングトrolleyを後方に軽く引き、確実に固定されていることを確認する。
(4) 洗浄カートのローラーが自動的に動き出すまで、手で洗浄カートを本体または搬送コンベアに押し入れる。
(5) 搬入が完了したら、ローディングトrolleyのリリースハンドルを引いて、ローディングトrolleyをガイドから外す。
(6) 洗浄カートに取付けたバーコードにより自動でプログラムを選択するか、または手でプログラムを選択し、洗浄を開始する。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- (7) プログラムが完了するとタッチスクリーンに「完了」と表示され、搬出側のドアが開く。洗浄カートをチャンバーからローディングトロリーへ移動する。
- (8) 洗浄カートから被洗浄物を降ろし、院内の要求事項にしたがい、「目視検査」、「工程記録の確認」等により洗浄結果を検査する。
- (9) 使用が完了したら主電源スイッチをOFFにして、電源を遮断する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 72時間以上、本装置が使用されていない場合、器具を洗浄する前に、排水プログラム「Complete Drain」と「Ultrasonic Drain programs」を実行すること。また、被洗浄物を洗浄する前に、チャンバー（空の状態）に洗浄カート（空の状態）を投入し「Self-Disinfection」プログラムを実行すること。搬送コンベアが設置されている場合は、搬送コンベアの動作確認をすること。
- (2) 搬送コンベア（オプション）は可動部があるので、手、衣服、髪等を可動部に近づけないこと。
- (3) 超音波洗浄の選択等、被洗浄物の再処理方法について、当該医療機器の製造販売業者等の指示に従うこと。
- (4) ドアは高圧の状態で閉じるため、手や腕を近づけないこと。
- (5) プログラムの停止または完了後は、チャンバーのドアを開けると高温の蒸気が発生する恐れがあるので、本装置の横に立つ際には注意すること。
- (6) チャンバー内は高温状態の可能性があるので、チャンバー内の洗浄やメンテナンスを行う際には手袋を着用し、冷えていることを確認すること。
- (7) 本装置のカバーパネルの裏面には電源切断時でも電圧が残っている恐れがあるので、電気工事を含む本装置に関わる全ての作業は、当社の訓練を受けた技術者が行うこと。
- (8) 本装置の設置やメンテナンスは、弊社の認定作業員のみが実施すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

温度:5～40℃

最大湿度:80%(使用環境が30℃の場合)

2. 耐用期間

指定された保守点検を実施した場合 10年

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

詳細は取扱説明書を参照のこと。

- (1) チャンバーや搬送コンベアの底部に落下物が残っていないかチェックすること。
- (2) チャンバーや搬送コンベアのローラーが清潔で、異常が無いを確認すること。
- (3) 本装置の外装が清潔であることを確認すること。
- (4) 洗剤容器内の洗剤残量を確認すること。
- (5) チャンバー内にあるスプレーウィングが支障なく回転しているかチェックすること。
- (6) チャンバー内にあるスプレーウィングが汚れていたり、穴がふさがっていないか確認すること。
- (7) 洗浄ラックがチャンバー内の正しい位置に接続しているか確認すること。
- (8) ストレーナーが清潔で、チャンバー内に水が流れることを確認すること。
- (9) セルフ・クリーニング・ファイン・フィルター（オプション）に付着物、目詰まり、異常が無いを確認すること。
- (10) 超音波洗浄チャンバー内の水を交換し、消毒すること。
- (11) ホース等に異常が無く、柔らかい状態であるか確認すること。
- (12) 洗剤投入システムが清潔であるか確認すること。
- (13) チャンバー内の表面に水垢の付着や変色がないことを確認すること。

- (14) 洗浄ラック等にダクトの詰り、摩耗、破損等が無いを確認すること。

2. 業者による保守点検事項

定期保守点検

当社認定のサービス担当者による定期保守点検を1年に1回実施すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:

ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-8 スフィアタワー天王洲

TEL 03-5463-8310

外国製造業者:

Getinge Disinfection AB

(ゲティンゲ ディスインフェクション エービー)

国名:スウェーデン

取扱説明書を必ずご参照ください。